

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
太田川駅周辺地区

平成28年12月

愛知県東海市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	太田川駅の乗降客数	人/日	13,243	13,830	14,306	確定 見込み ●	○	あり なし ●	14,818	平成28年7月	○	過去の傾向からの推計値と実績値の比較であるため、差異が生じた。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	駅周辺整備が進み、駅周辺の居住環境や交通環境の向上したこと、さらには、駅周辺の利用機会の創出により、乗降客数の増加につながり、目標値及び評価値(推計値)を上回った。
指標2	健康であると感じている人の割合	%	29.9	45.6	39.3	確定 見込み ●	△	あり なし ●	39.3	平成28年7月	△	アンケートの設問項目が変更され、同条件での確定値算出ができなかった。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	目標値には達しなかったが、健康づくりの場となる大田公園やエコプロムナード等が一部整備され、従前に比べ、健康に関する満足度の向上につながった。
指標3	環境に配慮してマイカーの利用を工夫している市民の割合	%	45.4	61.0	43.7	確定 見込み ●	×	あり なし ●	43.7	平成28年7月	△	アンケートの設問項目が変更され、同条件での確定値算出ができなかった。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	目標値には達しなかったが、駅前広場や駅へのアクセス道路、駐車場等が整備され、駅周辺の公共交通利用環境が向上したことは、一定の評価につながると考える。
指標4	まちの公園・街路樹などに満足している人の割合	%	59.0	65.0	64.5	確定 見込み ●	△	あり なし ●	67.3	平成28年7月	○	実施年度が異なるアンケート調査であるため差異が生じた。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	エコプロムナード整備事業や土地区画整理事業の進捗により、地区内の公園や街路樹等が整備されたことで、満足度の向上につながった。
指標5	大田まちづくりの会の会員数	人	59	71	47	確定 見込み ●	×	あり なし ●	52	平成27年8月	△	調査年度が異なる集計結果であるため、差異が生じた。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	目標値には達しておらず従前値を下回っているが、これまで一定水準(50人前後)の会員数を維持しており、評価値から値が向上するなど改善傾向にある。
指標6	駅前イベント広場のイベント参加者数	人/回	0	2,500	5,235	確定 見込み ●	○	あり なし ●	4,977	平成27年7月	○	調査年度が異なる集計結果であるため、差異が生じた。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	天候の影響(大型イベントの雨天中止)もあり評価値を下回ったものの、目標値に達しており、供用開始後に多くのイベントが継続的に開催されていることは評価できる。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	公園緑地面積	ha	29.9	/	31.3	確定 見込み ●	/	/	30.6	平成27年7月	/	平成26年度中を予定していた大田公園の供用開始が遅れたため、差異が生じた。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	即施設の供用開始が遅れているが、公園整備や土地区画整理事業が着実に進んだことが、公園緑地面積の増加に貢献している。
その他の数値指標2	子育て支援センター利用者数	人	0	/	36,291	確定 見込み ●	/	/	34,211	平成27年7月	/	過去の傾向からの推計値と実績値の比較であるため、差異が生じた。 ■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	評価値を下回ったものの、常設プレイルールの供用開始後は概ね34,000人以上の利用者数を維持しており、本市における子育て支援に貢献している。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	交通結節点の公共空間の活用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市利便増進協定制度の活用による広場及び道路(歩道)の高質管理</li> <li>・アダプトプログラムの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅東の駅前広場でオープンカフェ事業を実施</li> <li>・他のイベントと連携し、オープンカフェ事業も同時開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)まちづくり東海による広場及び道路(歩道)の維持・管理の実施</li> <li>・他のイベントと連携し、オープンカフェ事業を開催し、集客力の向上を図る</li> <li>・太田川駅周辺地区内におけるアダプトプログラム登録団体の誕生を目指す</li> </ul>
	都市基盤未整備箇所の継続的な整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海太田川駅周辺土地区画整理事業</li> <li>・下水道事業</li> <li>・浸水対策事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海太田川駅周辺土地区画整理事業: 駅西側30m歩道整備、大屋根、駅西広場、立体横断施設の整備</li> <li>・下水道事業</li> <li>・名和養父線の交差点改良を実施(H27に完了)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海太田川駅周辺土地区画整理事業の継続(H25-29の社会資本整備計画で実施予定【H32年の完了予定だが、1~2年延伸の可能性がある】)</li> <li>・下水道事業の継続(大口径の管の整備が補助対象となる)</li> <li>・電線の地中化(駅北線)の実施(次期計画に位置付け)</li> </ul>
	多様な都市機能の集積・複合化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園(大田公園、御洲浜公園、天尾崎公園、的場公園)整備</li> <li>・東海太田川駅周辺土地区画整理事業</li> <li>・青少年センター改築事業</li> <li>・ものづくり体験施設整備事業</li> <li>・文化センター関連整備事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園(大田公園): 北側 H26年に供用開始</li> <li>・東海太田川駅周辺土地区画整理事業</li> <li>・ものづくり体験施設整備事業: H27年度基本設計策定</li> <li>・ものづくり体験施設整備事業に関連し、「子ども向け講座を実施」</li> <li>・文化センター関連整備事業: H27年度基本計画策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大田公園(南側): H29年度整備予定(H25-29の社会資本整備計画で実施予定)</li> <li>・御洲浜公園、的場公園: 区画整理事業の進捗とともに整備</li> <li>・天尾崎公園: H29年度整備予定</li> <li>・東海太田川駅周辺土地区画整理事業: (H25-29の社会資本整備計画で実施予定【H32年の完了予定だが、1~2年延伸の可能性がある】)</li> <li>・ものづくり体験施設整備事業の継続(施設整備検討)</li> <li>・文化センター関連整備事業の継続(住民意見の整理及び合意形成)</li> <li>・青少年センター改築事業: 整備内容の見直しを継続</li> </ul>
	環境に配慮したまちづくりのさらなる推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民や事業者等と連携し、環境に配慮したまちづくり活動を推進する。</li> </ul>		
改善策	交通機関相互の乗り継ぎの利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前広場や都市計画道路等の未整備箇所の整備とともに、バスルート・ダイヤの再編、案内板の設置等により、鉄道との乗り継ぎの利便性向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H27年度にバスルート・ダイヤ改正の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案内板の整備</li> <li>・バス、鉄道、タクシーの各事業者による公共交通会議の継続</li> <li>・鉄道との乗り継ぎ(連携)の推進</li> </ul>
・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	大田公園等の未整備箇所の整備推進 花・水・緑の基幹軸のネットワーク充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花・水・緑の基幹軸を構成する大田川沿いの親水空間や周辺の公園整備等により、市民が健康を享受できる潤いのある都市空間の形成を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコプロムナード: 大田川沿いの一部整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコプロムナード: 大田川沿いの整備継続</li> <li>・駅東広場から東海商業高校までの歩道は今後整備予定</li> </ul>
	多様な主体との連携による駅周辺の賑わい創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり会社をまちづくりの担い手として都市再生推進法人に指定し、多様な主体との連携による駅周辺の賑わい創出を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手の育成と起業を合わせて、人証実験を実施中</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)まちづくり東海によるイベントの開催</li> <li>・多様な主体との連携による駅周辺の賑わいの創出</li> <li>・(株)まちづくり東海は、都市再生推進法人に位置付けており、都市再生整備計画事業の特例を活かし、事業の継続を図る。</li> <li>・お祭りなどを利用し、集客数の増加や利益を求める。</li> </ul>

事後評価シート 添付様式5-③から転記

事後評価シート 添付様式5-③から転記 →実施状況の確認

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
交通結節点の公共空間の維持管理の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)まちづくり東海による広場及び道路(歩道)の維持・管理の実施</li> <li>・他のイベントと連携し、オープンカフェ事業を開催し、集客力の向上を図る</li> <li>・太田川駅周辺地区内におけるアダプトプログラム登録団体の誕生を目指す</li> </ul>	H25～H29	
都市基盤未整備箇所の継続的な整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海太田川駅周辺土地区画整理事業</li> <li>・下水道事業の継続</li> <li>・電線の地中化(駅北線)</li> </ul>	H25～H29	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海太田川駅周辺土地区画整理事業:(H25-29の社会資本整備計画で実施予定【H32年の完了予定だが、1～2年延伸の可能性がある】)</li> <li>・下水道事業(大口径の管整備が補助対象)</li> <li>・電線の地中化(駅北線):(次期計画に位置付け)</li> </ul>
多様な都市機能の集積・複合化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園整備(大田公園(南側)、天尾崎公園、御州浜公園、的場公園)</li> <li>・東海太田川駅周辺土地区画整理事業</li> <li>・ものづくり体験施設整備事業(施設整備検討)</li> <li>・文化センター関連整備事業(住民意見の整理及び合意形成)</li> <li>・青少年センター改築事業(整備内容の見直し)</li> </ul>	H25～H29	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大田公園(南側):H29年度整備予定(H25-H29の社会資本整備計画で実施予定)</li> <li>・天尾崎公園:H29年度整備予定</li> <li>・御州浜公園、的場公園:東海太田川駅周辺土地区画整理事業の進捗とともに整備(次期計画に位置付け)</li> <li>・東海太田川駅周辺土地区画整理事業:パチンコ屋の移転補償費、都市計画道路 駅西線(次期計画に位置付け)</li> <li>(H25-29の社会資本整備計画で実施予定【H32年の完了予定だが、1～2年延伸の可能性ある】)※再掲</li> <li>・ものづくり体験施設整備事業、文化センター関連整備事業:整備に向けたステップアップを実施</li> </ul>
環境に配慮したまちづくりのさらなる推進			
交通機関相互の乗り継ぎの利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案内板の整備</li> <li>・バス、鉄道、タクシーの各事業者による公共交通会議の継続</li> <li>・鉄道とのバスの乗り継ぎ(連携)の推進</li> </ul>	H25～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通会議に名鉄が新たに参画したため、各事業者が連携を諮り協議を進める</li> <li>・新駅設置(H30～H35予定)に合わせたダイヤ改正の可能性あり</li> <li>・南加木屋駅のロータリーや八幡新田駅のロータリー整備などのきっかけにあわせ、ダイヤ改正を検討</li> </ul>
花・水・緑の基幹軸のネットワークの更なる充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコプロムナード:大田川沿いの整備</li> <li>・駅東広場から東海商業高校までの歩道整備</li> </ul>	H25～H29	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコプロムナードの未整備箇所の整備を継続</li> </ul>
多様な主体との連携による駅周辺の賑わい創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)まちづくり東海によるイベントの開催</li> <li>・多様な主体との連携による駅周辺の賑わいの創出</li> </ul>	H25～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅東広場、駅西の大屋根の下(都市公園)における賑わいの創出を図る</li> <li>・(株)まちづくり東海とその他のイベント主催者との連携を図りながら、賑わいの創出を図る</li> </ul>